

# 令和3年度第1回安城市総合交通会議 議事録

## 1 日時

令和3年6月21日（月）午後2時00分～

## 2 場所

安城市役所 第10会議室

## 3 出席委員

18名

## 4 会議内容

1 あいさつ

2 令和3年度安城市総合交通会議年間スケジュールについて

3 議題

(1) 生活交通確保維持改善計画について

(2) あんくるバスのダイヤ改正について

(3) あんくるタクシー停留所位置の変更について

4 報告事項

(1) あんくるバス・あんくるタクシー等の利用状況について

(2) 令和2年度事業報告・決算について

(3) 安城市地域公共交通調査及び自転車活用推進計画策定業務について

■委員からの主な指摘事項と対応について

令和3年度安城市総合交通会議年間スケジュールについて

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
<p>&lt;会長&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 令和3年度は、乗降調査、利用者アンケート調査を実施するということがありますが、来年度の調査予定を教えてください。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 来年度につきましては、市民の意見を広く聞くため、市民アンケート調査を実施します。 令和3年度と令和4年度に実施する調査結果を基に、令和4年度に地域公共交通計画を策定します。</li> </ul>
<p>&lt;愛知県タクシー協会&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 安城市総合交通会議で、自転車活用推進計画を議論する背景について教えてください。</li> <li>● 地域公共交通維持改善事業の公共交通と総合交通会議の総合交通について、その違いを教えてください。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 安城市におきましては、現在、エコサイクルシティ計画があり、その下部組織として、実行委員会がございました。この会議は、市民団体を支援することが目的でございましたが、目標に達したということで、一昨年会議を閉じさせていただきました。 安城市としては、自転車は交通手段の1つに位置付けており、交通というところで今まで安城市総合交通会議と自転車に関する会議の2つの会議を開催してまいりました。しかし、交通を一体的に考える上では、同じ会議体で協議した方が良いのではないかとということで、事務局から委員の方をお願いして、安城市総合交通会議の中で自転車も含めて協議しております。</li> <li>● 地域公共交通維持改善事業は、バスの計画を策定して補助金をいただくための事業名であり、総合交通会議は、道路運送法上の会議体と活性化再生法上の会議体を合わせて運営していることから総合交通会議と言っております。</li> </ul>

議題（１） 生活交通確保維持改善計画について

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
<p>&lt;会長&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 今後、地域公共交通計画を策定しないと補助金をいただけないということですが、その補助金は、協議体に入るといふことでよろしいでしょうか。</li> </ul>	<p>&lt;愛知運輸支局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 昨年11月に公共交通に関する活性化再生法が改正され、補助金の仕組みも大きく変わっています。まず、この協議体の中で地域公共交通計画を立て内容について協議していただき、その計画に基づいて国に申請することで、補助事業に対して協議体が国から補助を受けられる仕組みになっています。</li> </ul> <p>現在は、旧法律に基づいて計画を推進していますが、令和4年度に地域公共交通計画を策定する際は、新しい法律に基づいて計画を立てていただくこととなります。新しい計画については、都市計画等とも整合性をとりながら、バスだけではなく、公共交通全体について、協議体の中でよく協議して策定していただきたいと思います。</p>
<p>&lt;愛知県タクシー協会&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 表1の地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者の中で、(3)と(4)のあんくるバス安祥線は、起点、経由地、終点が同じであるが、2つに分けている理由を教えてください。もし、ルートが違うことで分けているのであれば、分かるように記載していただきたいと思います。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● あんくるバス安祥線は、第1便とそれ以外の便では運行ルートが異なりますので、2つに分けて記載しておりますが、ルートが違うことが分かるように修正いたします。</li> </ul>

議題（２） あんくるバスのダイヤ改正について

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
<p>&lt;会長&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ダイヤ改正をするにあたり、運転手の労働時間は問題ないでしょうか。</li> <li>● あんくるバス桜井西線以外の路線について、状況を教えてください。</li> <li>● 市民の方が安心して利用でき、また、運転手の方も安心して運転できるダイヤを検討していただきたいと思います。また、市民合意のもと、遅れの許容範囲を設定するという方法もあると思います。そのため、今後は、市民の方々と意見交換や情報交換をして一緒になって考えていく必要があると思います。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ダイヤ改正にあたり、事前に運行事業者の大興タクシー株式会社に確認しており、問題なしという回答をいただいております。</li> <li>● あんくるバス全11路線の中で、約80%が5分未満の遅れということは確認しておりますが、西部線、作野線については、道路の隣地状況や交通量の関係で、どうしても渋滞が発生してしまうところがあります。そういうところについては、ダイヤ改正のみで解消することは難しいため、今後よく検討していく必要があると考えています。</li> <li>● ご提案いただいた内容を検討してまいります。</li> </ul>

議題（３） あんくるタクシー停留所位置の変更について

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
<p>&lt;愛知運輸支局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 停留所位置の変更にあたり、地元の方とどのような話をされたのか教えていただきたいです。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● あんくるタクシー高棚地区は、利用者が少ないということもあり、昨年、利用促進ということで、あんくるタクシーの乗り方教室を実施いたしました。その中で停留所の意見が出ており、高棚町内会のご協力のもと、アンケートを取っていただいたところ、三反田地区に利用が見込めるということで、停留所を変更するものです。</li> </ul>
<p>&lt;愛知運輸支局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 井池地区の方の意見を教えていただきたいです。</li> </ul>	<p>&lt;安城市町内会長連絡協議会&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● あんくるタクシー高棚・箕輪地区の利用者は、ここ数年においてわずかであり、井池地区においては、過去5年間でも数人程度でございます。この井池地区は、歩いて500mないところに2つの商業施設がありますが、三反田地区には、商業施設が全くない状況であります。井池地区の方々にアンケートまではとってはいませんが、そういった立地状況や過去の利用状況から停留所の変更という判断をさせていただいたところでございます。</li> </ul>
<p>&lt;愛知運輸支局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 公共交通は、利用者数だけ見るのではなく、実際に利用している方は、どのような目的で利用しているのか、そういったところもよく踏まえて判断していただきたいと思います。</li> </ul>	<p>&lt;安城市町内会長連絡協議会&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 利用者数だけで判断はしておりません。高棚町内の地区の長、役員、班長等にヒアリングをしております。また、元々、井池地区は利用者が少なく、市からもなんとか利用者を増やしたいという思いもあり、利用の見込みがある三反田に停留所を変更する判断をさせていただいたところでございます。</li> </ul>

報告(1) あんくるバス・あんくるタクシー等の利用状況について

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
<p>&lt;名鉄バス&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 名鉄バスの全体的な利用者数につきましては、昨年の3月頃から新型コロナウイルスの影響で急速に利用者数が減少し、4、5月は休校の影響から、前年の5割を切るまで利用者数が落ち込んでいましたが、8月頃からは、前年の7割程度まで回復しました。その後、今年4月になって、初めて前年の8割まで利用者数が回復しました。その理由として、今までリモートで授業していた大学生が、対面で授業するようになったことで、通学に利用する利用者が増えたと考えられます。しかし、その矢先、3回目の緊急事態宣言で5月末には、7割前後まで利用者数が落ち込んでおります。ただ、今後はワクチン接種というところも進んできていますので、その動向を注視していきたいと思っております。また、高齢者の利用が戻ってきていないので、現在、高齢者の方が定額で外出できるゴールドパス、シルバーパスを販売しており、利用促進に努めているところでございます。</li> </ul> <p>名鉄バス岡崎安城線及び安城線につきましても、昨年は前年の7割程度の利用者数でしたが、今年度になって8割程度に回復しました。しかし、5月の緊急事態宣言の影響で利用者数が減少しましたので、今後も利用促進に努めていくところでございます。</p>	

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
<p>&lt;愛知運輸支局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 各事業を実施してどうだったかを教えていただきたいです。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 今回、初めて外国語版のあんくるバス時刻表・マップを作成しており、利用する方に分かりやすくなったのではないかと感じておりますので、今後も続けていきたいと考えております。</li> </ul>
<p>&lt;市民代表&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 外国籍の子供たちの勉強のサポートをしており、そういう方々に外国語版の時刻表・マップをお渡ししたいので、在庫があればいただきたいです。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 外国語版の時刻表・マップをお渡しできるよう準備いたします。</li> </ul>
<p>&lt;会長&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● バス案内人によるガイドサポートは、今年度も予定しているのでしょうか。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 子供の外出機会が多くなる夏休みに実施予定があります。</li> </ul>
<p>&lt;愛知運輸支局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● バス案内人に対して、どのような事前説明(サポート)をしているのでしょうか。 例えば、病院ですと足が悪い方とかもいますので、そういう方にも視線は向けられているのでしょうか。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● バス案内人の方に直接話を聞いてはおりませんが、バスに詳しい方に案内していただいていると聞いております。</li> </ul>
<p>&lt;会長&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 時刻表・マップは必要な方にしっかり配布できているのでしょうか。</li> <li>● 国際協力団体等の外国の方が活動されている団体に、外国語版の時刻表・マップを配布したり、情報提供をしていくことが大事だと思います。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 通常の時刻表・マップは、在庫管理して数量を把握しておりますので、定期的に印刷したり、ダイヤ改正を見越して必要な部数を印刷して、様々な範囲に配布しております。 外国語版の時刻表・マップは補助金をいただいて作成したところもあり、通常版程の部数は用意できていないところがございます。現時点では、今後、どのくらいの部数が必要か把握できていないため、ある程度の部数を作成し配布していく中で、必要部数を把握していきたいと思っております。</li> <li>● 各団体に情報提供できるよう検討してまいります。</li> </ul>

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
<p>&lt;市民代表&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 自転車の正しい乗り方についてのチラシ等があれば、高齢者団体の勉強会等で活用したいと思っています。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 市として、自転車の乗り方について啓発していかないといけないと思っています。来年度、市制70周年を迎える中で、自転車に関するイベントを検討しており、その中で、ルールについても皆様に啓発していきたいと考えております。チラシにつきましても、何か検討していきたいと考えています。</li> </ul> <p>&lt;安城警察署&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 高齢者の自転車の死亡率は高く、警察としても問題であると認識しております。 警察で交通安全に関するチラシがありますので、老人クラブ等から警察に説明してほしいとの依頼があれば、チラシを持って説明に伺うこともできますので、遠慮なくお声掛け下さい。</li> </ul>
<p>&lt;市民代表&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 車椅子の方があんくるバスに乗る際に時間がかかり、他の利用者から心無い言葉を発せられたということがあったので、介護タクシーのような電動で車椅子を載せられるよう検討していただきたいと思います。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 車椅子の方から直接お話を聞く機会もございます。市として、利用者に対してバスのマナーの啓発が十分にできていないところもございますので、今後は利用者の意識を変えるためにも、何か良い取り組みを検討していきたいと思います。</li> </ul>
<p>&lt;愛知運輸支局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● いろいろな障碍をお持ちの方が公共交通を利用しますので、今後の交通計画には、そういう方々にもしっかり目線の中に含んでいただきたい思います。具体的にどんな取組みをしなければならぬかという、まずは、運転手の方が利用者に対して、アナウンス(車椅子のお客様が乗車されますので、少々お待ち下さい等)するなど、状況をしっかり把握して行動することが大事だと思います。そして、市はその取組みを市民の方にアピールしていくことが大事だと思います。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 車椅子の方が乗車する際に、バスの運転手が車椅子の方に配慮したアナウンスしたことで感謝されたということもございます。このような事例を市とバス事業者で行っている会議の中で紹介し、バス事業者をお願いして、会社の中で展開していただくことで、運転手のレベルアップにつながると考えています。</li> </ul>

<p>&lt;市民代表&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● どのバスが車椅子の方が利用できるか分からないので、例えば、バス停や時刻表で明記していただくことで、その意識を市民にお伝えできると思います。また、「バスはみんなのためのものですから、ご協力下さい」といったことを車内掲示することで、心無い言葉の抑止力にもなるのではないかと思います。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ご提案いただいた内容を検討してまいります。</li> </ul>
<p>&lt;市民代表&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 今までは、レンタサイクルの利用は増えており、街中で利用するのにとても便利と感じていましたが、近年は利用が減少しています。その要因として、サイクルポートがどこにあるのか分からないことが考えられます。広く使っていただき、利用者を増やすためには、見せ方の工夫が大事だと思います。</li> <li>● 街中で自転車を利用する場合、道幅が狭いため、自転車と歩行者がぶつかるというような問題があります。そのため、自転車が使いやすくなるように、今後は、歩道を広げたり、自転車専用道路を設置したり、警察のご指導の下、進めていただきたいと思います。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 令和4年度に南安城駅のサイクルポートを廃止するため、その代替地として名鉄協商が運営している駅のガード下を検討していましたが、レンタサイクルの場合、貸出のために管理人を1人置かないといけないので、人件費もかかり、限られた予算の中で管理していくには、非常に難しいところがございます。そこで、全国的にもシェアサイクルという新しいシステム(無人化)を導入する流れにもなっていることから、安城市においても、レンタサイクルからシェアサイクルにシフトすることにより、ニーズに合った利用を図ることができるのではないかと考えています。</li> <li>● 自転車走行帯につきましては、国が整備方針を示しており、その中で、車道の条件等、様々な規定があり、それに見合った道路形態、方法で整備していく必要がありますので、一概に歩道を広くすることはできないということになります。 車道の路肩に青色で自転車走行表示をしていますが、自転車を利用する方はもちろん、車の運転手にもここは自転車が走る場所だと分かるようにしています。ただ、高齢者や子供で路肩を走行するのが怖いという方については、歩道内をゆっくり走行することもできますので、そういったところをみんながマナーとして理解し利用していただきたいと思っています。</li> </ul>
<p>&lt;愛知県タクシー協会&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域公共交通調査及び自転車活用推進計画策定業務は、委託業者がどの範囲まで実施するのか教えていただきたいです。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 今年度発注している内容は、地域公共交通調査につきましては、利用実態調査として乗り込み調査と利用者アンケート調査を実施し、その調査結果を収集・分析していただきます。自転車活用推進計画につきましては、計画策定に関わる全ての業務を実施していただきます。</li> </ul>